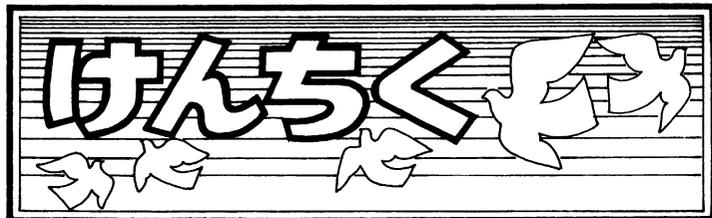


原水禁壮行会♪

8月1日(木)19時～
持ち込み大歓迎♪



購読料は組合費に 含めて毎月徴収	東京土建一般労働組合
	西南合同支部
	渋谷区幡ヶ谷2-18-6
	渋谷 6304-2315
	世田谷 3413-3020
	目黒 3719-2741
発行者 伊藤 勝伸	
定価 1部 30円	

2024沖縄プロジェクト

基地問題は自分事



平和丸の船上からの抗議行動

沖縄の基地問題を見て、聞いて、感じる、第6回沖縄プロジェクトで6月27日～29日に沖縄を訪ねる。

目黒支部、目黒平和委員会、他支部、地域から19人が参加。うち目黒支部からは10人が参加。

27日は丸木位里、丸木俊共同制作「沖縄戦の凶」を展示する佐喜真美術館に行き佐喜真館長から「丸木夫妻は沖縄戦の事実を発信してほしいとの願いと人間の尊厳性をこの絵にこめて絵描きました」と話す。絵の持つ力に衝撃を受け言葉が出てこなかった。沖縄戦の壮絶、悲惨な絵の中に皇民化教育で亡くなった人々にたいしての祈りを感じた。

降伏したら米兵に虐殺されると教え込まれ避難したガマで集団自決が起こったチビチリガマと「米兵は武器を

持たない民間人は殺さない」とハワイ移民帰りの人が説得し全員の命が救われたシムクガマを見る。

28日は辺野古漁港から2隻の平和丸に乗船し視察する。大浦湾側では埋立に使えない赤土が台船に積み込まれ、珊瑚の移植作業をしている風しか見えない作業を見る。7月から杭打ち試験施工のための船も停泊している。カヌーで抗議行動をする牧瀬さんは「豊かな海に生息する貴重な生き物の上にいきなり採石を撒き散らす行為はウクライナ、ガザの戦場と変わらない。採石を採り、山が無くなり貴重な大浦湾の生態系が埋戻される自然破壊を止めたい」と話す。

辺野古第4ゲート前での座り込み行動では一秒でも工事を阻止したいと頑張るも持ち上げられて排除されるの



ゲート前座り込み行動で排除される様子

が悔しい。直前に安和土砂搬出現場で抗議をした女性と警備員がダンプカーにはねられ警備員が亡くなる事故が起きた。事故原因究明より工事を優先する沖縄防衛局には怒りしかない。亡くなられたかたのご冥福を祈る。

本部で市民の方から昨年12月と今年5月に起きた米兵少女、女性暴行事件の抗議行動が嘉手納基地第二ゲート前とフラワーデモがコザであることを知り向かった。フラワーデモに間に合い参加した。本部で抗議行動を教えられた女性も発言し「一番伝えたいのは被害者が悪いと言う声は絶対間違っている。絶対に被害者が悪い。基地があるために私達は苦しめられている」と話す。2件の暴行事件を沖縄県警は県警の長であるデニー知事には知らせず岸田政権に伝えた経緯を沖縄県は調査、公表しなかった岸田政権の説明責任は重い、丁寧な説明をする



伊盛市議会議員(右)から現地基地情報を学ぶ

べきだと思ふ。沖縄県議選、岸田訪米、慰霊の日が終わってからの事件公表は恣意的意外あるだろうか。

29日はうるま市のゴルフ場跡地が自衛隊の訓練場になることを撤回させた市民運動の経緯を聞く。うるま市伊盛市議会議員は「旭区の基地建設反対の声から反対運動が広がり、4ヶ月と短い期間で基地建設を撤回させた。市民が団結すれば政府より強い事を証明した」と話す。

うるま市には強襲揚陸艦が配置され、原子力空母の休養、補給の寄港地沖台で、パラシュート訓練地の米軍ホワイトビーチ基地とミサイル連隊が配備された陸上自衛隊勝連分屯地がある。伊盛市議は「自衛隊基地の隣には訓練、工事の音は昼夜関係ない。米軍の訓練では水しぶきが風で市街地まで飛び、塩害に悩まされている。訓練も急に始めるので市民

7月12日(金)の都庁第二庁舎前にて予算要求対都要求行動が開催され、全体で2000人、支部より24人が参加しました。目黒支部からは交渉団として君塚広一副委員長が保健医療局、佐藤委員長が産業労働局に参加し、都費補助金現行水準確保と、がん対策事業への財政支援、建設国保組合への育成・強化への要望をして来ました。

午後からは日比谷野音に場所を移し、賃金単価引き上げ、予算要求中央総決起集会に参加し、雨天のおかげで熱中症のリスクは少し減りましたが、30本の日傘と飲み物を用意し熱中症対策を徹底しました。

集会へ駆け付けた山添拓参議院議員は「建設業における過労死など労災の支給決定件数は脳・心臓疾患も精神疾患も急増し、昨年度106件3年前からほぼ倍増しました。労働時間の管理、割増賃金の支給、週休2日制の推進、その中で暮らしている収入を確保することがいのちの為に必要である事を重ねて強調したいと思っております」と発言がありました。

毎年集会后に行われるパレードは、この数年で危険な猛暑日と集会日が重なる事も多かつた為、熱中症対策として中止となりまして。残念ですが、英断だという声が上がりました。土建国保育成強化の為に引き続き8・9月の東京都へのハガキ要請行動の取り組みをお願いします。(Y)



雨の中声を上げる支部役員

7・12予算要求集会 雨の中2000人集まる

働き手が減り、国全体の生産力低下が避けられない今、働き方改革が4月から本格的に始まりました。深刻な問題として長時間労働による健康や家庭生活への悪影響により過労死や心身の病を抱える人が増えた事も要因で、働き方改革は大きく2つのアプローチがあります。【1】労働力を増やす【2】生産性を向上【1】での取り組みとして、働き方の選択肢を増やす事、多様な価値観を取り入れる、この二つが重要とされています。近年、やっとな男性も取得することが一般的になりつつある育児休暇や、テレワークなど少しずつ変化も見られます。【2】生産性の向上に関しては、ITやAI技術を使った効率化ツールの導入など比較的理解が得られやすい、事業所や会社に挑戦できるだけの体力が残っていないという部分も課題です。(K)

雑記帳

柿木八雲住宅デー

芸術的なコッパトイ



汗だくの豊岡さん

柿の木八雲分会は昨年に続き八雲住区センターで住宅デーを今回16日に開催しました。組合員は21人参加しました。住宅相談は3件、包丁研ぎ25丁、木

工教室便利イース制作18脚、モザイクタイル12枚、コッパトイが15人、石鹸のデコパージュはプレゼント含めて24個使用して、地域来場者は80人と暑い中来てくれて、汗をかきながら忙しい一日となりました。

木工教室、特にコッパトイは昨年と同じく子ども達に大人気で開場してすぐに集まって作り始めました。大人気のコッパトイコーナーを担当した澤口分会長の芸術的アートな作品も完成していたのですが、忙しくてシャッターチャンスを見逃してしまいました。



近所の人も多く集まる柿の木八雲住宅デー

打つところや親子で一緒に打ったりと微笑ましいものでした。曲がった釘や歪んだ釘は土建の仲間たちと一緒に釘抜きで取って打つ前の状態に戻す作業もしました。釘抜きもですがトンカチ打つコッパも改めて学ぶものがありました。ちなみに脚部分の釘打ちには自分や豊岡さんも打ったり、大汗かきながらも頑張りました。

モザイクタイルは父や室井さんも手伝って、来場した子どもたちも興味津々で見たり、中には自分で制作していました。例年に比べて暑さの影響もあつたからなのか少し来場者の数は少なう感じましたが、参加された地域の皆さんがそれぞれ楽しんでいただけたこと、無事に住宅デーができてよかったと思います。来年は全分会同日開催を目指します。柿の木八雲 田邊康裕

2024分会経験交流集会

皆熱い交流の場



浅野本部青年部長（左から6）の閉会団結ガンバロウ

7月6日、7日と二人、支部より5人参加泊かけて分会経験交流集会が静岡県伊東市のホテルサンハトヤで開催され、全体287

来賓の方々の挨拶後、後藤組織部長のエピソードが報告され「以前不良組合員だった自分が、支部に直接組合費を持って行ったら受け取りを拒否された、頭に来て文句を言おうとしたら分会長の名前で群会議の場所を紹介され、文句を言いに行く」と群会議の読み合わせが始まり何となく終わったら飲みで連れていかれ、そこで文句言おうと思ったが朝まで飲んでいて対したジジイだと思った」というエピソードは皆が共感出来る事だし、今後も根底に置くべき内容ではないかと思われました。



287人での大交流会

分代会会場では10人程度が一つの会場に集まり、今回のテーマである「Passion」を話し合います。組合と私生活それぞれの情熱を語る中、私が参加した11分代会では、平和運動・組織増員・組織の若返りが多く上げられ、その後拡大報告、決意表明と続き、閉会団結ガンバロウでは浅野和輝本部青年部長がアドリアと呼び込んだ青年部が数人舞台上上がり活気に満ちた団結ガンバロウで締めくくりました。教宣部（Y）

スタートし、拡大月間の動きや住宅デーの取り組みを話ししました。11分代会には主婦の会君塚会長も参加していたので各支部主婦の会に対する感謝を伝え分代会が終了しました。

目黒中央住宅デー

当日に相談対応を



射的で盛り上がる目黒中央住宅デー

目黒中央住宅デーをし、住宅相談、包丁研ぎ、まな板削り、そして子どもの相手をしました。6月9日油面公園に於いて、組合員とその家族、社保協、目黒区防炎課等の協力にて開催されました。それぞれ各コーナーに振分けをし、住宅相談、包丁研ぎ、まな板削り、そして子どもの相手をしました。しかしまだ残っている場合は続行致しました。便利イースやモザイクタイル、ポップコーン等は、受付人数を30人限定とし、材料が無くなり次第終了としました。

人のようで、感心致しました。各コーナーの担当者も、皆子ども達には優しく接していただきました。住宅相談では、その日のうちに相談者の家へ出向き、早速対応していただきました。目黒防災課では、火事等にかつた場合、煙の中をどのようにすれば良いかを実施し、のがれ方等を、教わっていただきました。当日は暑くなく、雨も降らず、住宅デーを無事終了する事ができ、今後子ども達と一緒に続けられたらいいなと思いましたが、当日は、27人がお手伝い下さり、有難うございました。目黒中央 大柳勝雄

今月の映画・美術展チケット★

- 映画
- ①「Dito (ディト)」 一般1300円
 - ②「僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ユアネクスト」 ジュニア500円 一般1200円
 - ③「ブルーピリオド」 一般1300円
 - ④「幸せのイタリアーノ」 一般1200円
 - ⑤「お隣さんはヒトラー？」 一般1300円
 - ⑥「赤羽骨子のボディガード」 一般1300円
 - ⑦「THE FIRST SLAM DUNK」 小人700円 一般1600円
 - ⑧「BABYMETAL LEGEND-43THEMOVIE」 一般2400円
 - ⑨「愛に乱暴」 一般1300円
 - ⑩「ラストスマイル」 一般1200円
 - ⑪「ヒューマン・ポジション」 一般1200円
 - ⑫「映画クレヨンしんちゃん オラたちの恐竜日記」 小人700円 一般1600円 「わんだふるぷりきゅあ!ざ・むーびー!ドキドキ♥ゲームの世界で大冒険」 小人600円 一般1300円
 - ⑬「フォールガイ」 一般1300円
- ※3D上映は別途料金がかかります。
※座席不要のお子様、学生やシニア割引のお取り扱いには劇場によって異なります。
直接劇場にてご確認ください。
- 美術館
- ①「東京・ミュージアム ぐるっとパス2024」 一般2,500円
 - ②「徳川美術館展 尾張徳川家の至宝」 一般1,300円